

化学工学会 第 55 回秋季大会  
ST-22 [部会横断型シンポジウム]  
＜データ駆動型研究開発の最先端＞  
報告書

オーガナイザー

嶋田 五百里(信州大学)  
金 尚弘(東京農工大学)  
戸谷 吉博(大阪大学)  
吉田 英昭(住友化学(株))  
向田 志保(三井化学(株))  
室賀 駿(産業技術総合研究所)  
菅原 勇貴(東京工業大学)(文責)

2024 年 9 月 11～13 日に北海道大学で開催された化学工学会第 55 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 17 件の講演発表が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 12 日 13:00～16:00 8 件(優秀論文賞受賞講演 1 件を含む) 9 月 13 日 9:00～12:00, 13:00～15:00 9 件(招待講演 5 件を含む)
会場	北海道大学 札幌キャンパス
聴講者数	約 70 名
招待講演	『自律材料探索』 (NIMS) 岩崎 悠真 『深層学習による結晶構造の表現と生成』 (トヨタ自) 鈴木 雄太 『インフォマティクス技術構築・活用事例の紹介』 (三菱ケミカル)(法)杉澤 宏樹 『AI を含むデータ・システム連携による開発から生産までのリードタイム短縮』 (日本マイクロソフト) 安並 裕 『メタボロミクスデータサイエンス研究を通じた代謝多様性の理解』 (農工大) 津川 裕司

以上